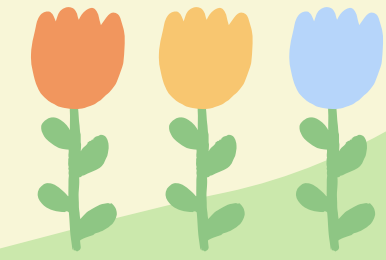


児童発達支援事業所

YMCA いずみ

～保育園併設だからこそできる支援～





気持ちの切り替えが苦手・・・



発達がのんびり・・・



こだわりが強くて困っている・・・



指示が通りづらい・・・

など

発達支援が必要なお子さまを対象に
支援活動や安心できる場所を提供します。

ねがい

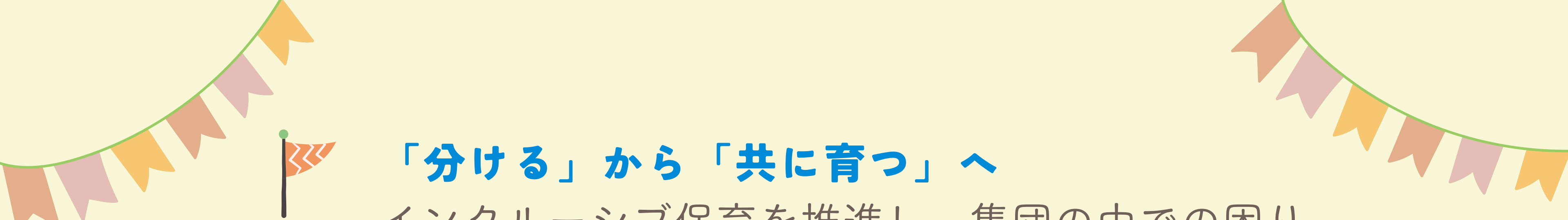
等身大の自分を「好き」と思える大人になってほしい

YMCAでは、長年の経験に基づく少人数のクラスで、
1人ひとりの力を丁寧に見極めながら支援します。

体を動かすこと、学ぶこと、人と関わること。

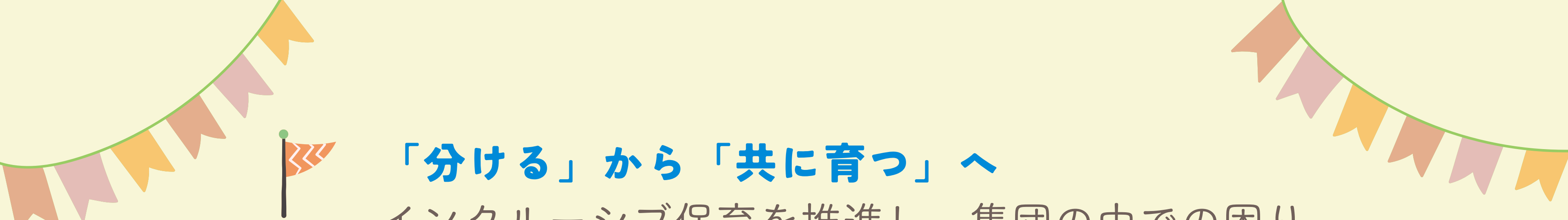
その子に合った方法で「できた」を増やし、
日々の生活に自身を取り戻せるようサポートします。





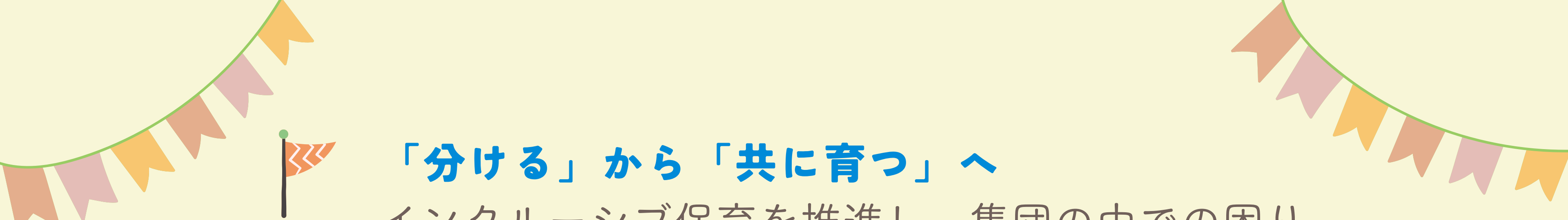
「分ける」から「共に育つ」へ

インクルーシブ保育を推進し、集団の中での困りごとを支援する



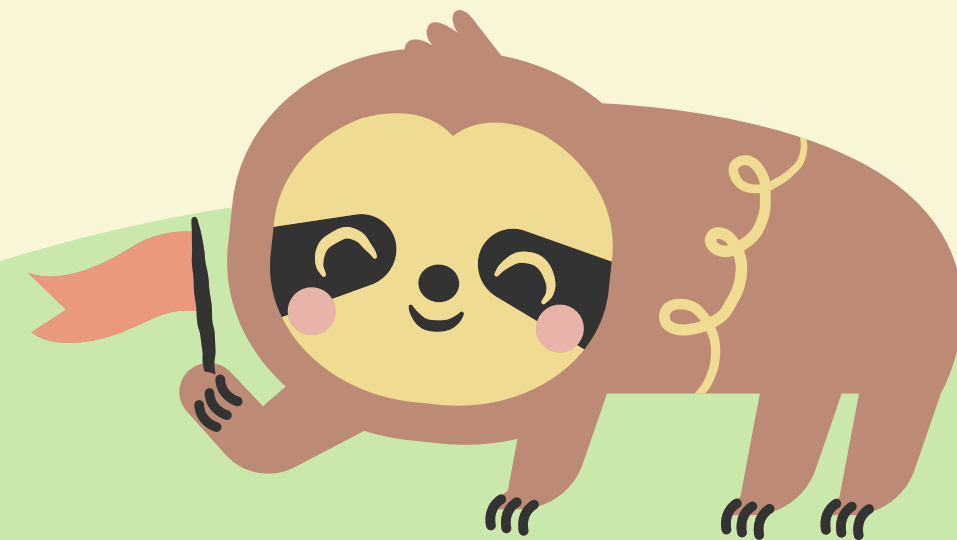
専門性と日常の「いいとこ取り」

専門的な支援と集団での遊びや生活を地続きに行います



切れ目のない支援

環境の変化を最小限にしながら、相談や支援をダイレクトに行える



概要

開所

月～金曜日 9:00 ～ 16:30 (12:15 ～ 13:15は除く)
毎月 第4水曜は定休日
A M 枠 9:00 ～ 12:15
P M 枠 13:15 ～ 16:30(毎週水曜は休み)

利用定員

1日10名

職員

管理者・児童発達支援管理責任者・保育士・事務員

対象

0～5歳(年長まで)
通所受給者証を持っているお子さま

支援内容



体操あそび

身体を動かす楽しさや正しい使い方を遊びながら知っていきます



プールあそび

専門リーダーが付いて山手台YMCAの大きなプールで楽しみながら水に親しみます



リトミック

楽器や音楽に触れリズム感や音感を育みます



英語あそび

ネイティブの先生と一緒に歌ったり踊ったりしながら英語に触れます



個別支援

言語聴覚士・理学療法士・作業療法士・各アドバイザーによる専門的な支援を行います



プログラム例

YMCA独自の様々なプログラムやイベントを通して
子どもたちの楽しみや経験の幅を広げます。



	月	火	水	木	金
AM	保育園	体操あそび	保育園	保育園	造形あそび
PM	音楽あそび	体操あそび	お休み	プールあそび	造形あそび

※実際のプログラムは直接お問い合わせください。





1日の流れ

AM

PM

- 9:00** ● 登園・ごあいさつ
- 自由あそび
- 個別支援
- 保育園園児と活動
集団支援
- 12:15** ● 降園または保育園生活へ

- 13:15** ● 登園・ごあいさつ
- 自由あそび
- 個別支援
- 保育園園児と活動
集団支援
- 16:30** ● 降園または保育園生活へ



支援プログラム具体例

②運動・感覚

姿勢と運動・動作の基本的技能の向上／多様な動き、器械体操、水泳など／日常生活動作の獲得・改善、園や学校の体育事前練習による心理的負担軽減に繋がります。運動の土台となる感覚を鍛えます。



①健康・生活

基本的生活スキルの獲得／衣類の着脱、荷物整理、片付けなど／せいかつに必要な基本的技能の獲得をサポートします。体調や心の調子の確認も行ないます。



③認知・行動

行動障がいへの予防及び対応／ゲームの勝ちへのこだわりをなくす、感情のコントロール、譲れるなど／感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生じる課題の対応を行います。グループで取り組み、順番を守ることや譲ることなどを練習していきます。



④言語・コミュニケーション

コミュニケーション能力の獲得／名前を呼ぶ、ヘルプのサインが出せるなど／友だちや支援者との相互作用を通して獲得します。友だちとのやりとりや支援者とのやりとりを通じて自分の気持ちや要求を言葉で伝えられるよう支援します。



⑤人間関係・社会性

集団への参加支援／予定を確認、ルール理解、指示を理解し動けるなど／集団参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるよう支援します。友だちとのかかわりの中で他所の気持ちについて代弁等を行いながら、自分と違うことを学べるようサポートします。

ご利用までの流れ

お電話または直接お問い合わせ



事前相談・見学・利用予約



通所受給者証の申請



アセスメント面談・体験



契約手続き・利用開始

お問い合わせは・・・

児童発達支援事業所

YMCAいずみ

045-800-3010